

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、下記の項目につきまして、検査内容の変更及び検査の受託中止をさせていただくことになりましたのでご案内申し上げます。
先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承の程お願い申し上げます。
謹白



検査内容の変更 (👉 2 ページ)

依頼コードNo.	項目名
02351	副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)
07238	遊離サイロキシシン(FT ₄)
07237	遊離トリヨードサイロニン(FT ₃)
04541	特異的IgE ぶたくさ

変更日 2017年10月2日(月)受付分より

検査の受託中止 (👉 6 ページ)

依頼コードNo.	項目名
06420	脆弱X症候群の遺伝子解析

最終受託日 2017年9月30日(土)受付分まで



検査内容の変更

《変更日：2017年10月2日(月)受付分より変更》

● 副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)

試薬添付文書記載の測定下限変更に伴い、報告範囲を変更させていただきます。
この変更に伴う検査方法、報告単位等の変更はございません。

	新	従来
依頼コードNo.	02351	同左
検査項目名	副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	同左
統一コード	4A025-0000-022-053	同左
検査材料	血漿	同左
検体必要量	0.4mL	同左
容器	B-7→S-1	同左
検体の保存方法	凍結(溶血注意)	同左
所要日数	2～3	同左
検査方法	ECLIA法	同左
基準値	7.2～63.3	同左
報告単位	pg/mL	同左
報告範囲	1.5未満～最終値	1.0未満～最終値
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	206点/144点(生化学的検査(Ⅱ))	同左

本検査の負荷コードは下記をご参照ください。

項目名	負荷コード								
	前	15分	30分	60分	90分	120分	150分	180分	後
ACTH	02351	02352	02353	02354	02355	02356	02357	02358	02360

● 遊離サイロキシン(FT₄)

試薬添付文書記載の測定下限変更に伴い、報告範囲を変更させていただきます。
この変更に伴う検査方法、報告単位等の変更はございません。

	新	従来
依頼コードNo.	07238	同左
検査項目名	遊離サイロキシン(FT ₄)	同左
統一コード	4B035-0000-023-053	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5mL	同左
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	1～3	同左
検査方法	ECLIA法	同左
基準値	0.90～1.70	同左
報告単位	ng/dL	同左
報告範囲	0.04未満～7.77以上	0.02未満～7.77以上
報告桁数	小数第2位	同左
検査実施料/判断料	134点/144点(生化学的検査(Ⅱ))	同左

● 遊離トリヨードサイロニン(FT₃)

試薬添付文書記載の測定下限変更に伴い、報告範囲を変更させていただきます。
この変更に伴う検査方法、報告単位等の変更はございません。

	新	従来
依頼コードNo.	07237	同左
検査項目名	遊離トリヨードサイロニン(FT ₃)	同左
統一コード	4B015-0000-023-053	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5mL	同左
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	1～3	同左
検査方法	ECLIA法	同左
基準値	2.30～4.00	同左
報告単位	pg/mL	同左
報告範囲	0.39未満～32.55以上	0.26未満～32.55以上
報告桁数	小数第2位	同左
検査実施料/判断料	134点/144点(生化学的検査(Ⅱ))	同左

● 特異的IgE ぶたくさ

測定試薬を、特異性が向上した改良試薬に変更させていただきます。
この変更に伴う検査方法、報告単位等の変更はございません。

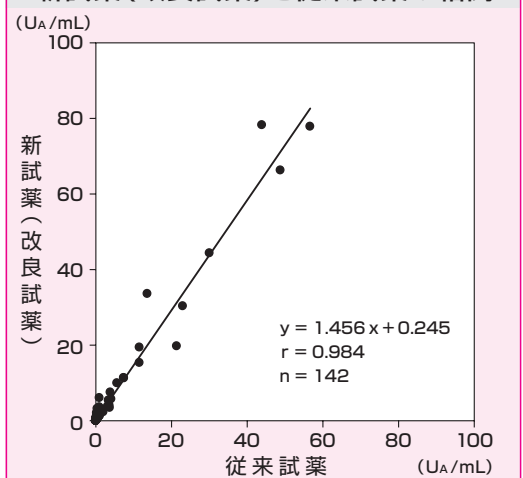
	新	従来
依頼コードNo.	04541	同左
検査項目名	CAPアレルギー ぶたくさ	同左
統一コード	5A100-2101-023-023	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.3mL	同左
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2~3	同左
検査方法	FEIA法	同左
基準値	0.34以下	同左
報告単位	UA/mL	同左
報告範囲	0.10未満~100以上 (クラス:0~6)	同左
報告桁数	小数第2位	同左
検査実施料/判断料	110点/144点(免疫学的検査)	同左

一致率表

		従来(クラス)							合計
		0	1	2	3	4	5	6	
新(クラス)	6						2	2	4
	5					2	1		3
	4				2	3			5
	3			4	7				11
	2	8	6	6	1				21
	1	13							13
	0	143							143
	合計	164	6	10	10	5	3	2	200

陽性一致率 100.0%
陰性一致率 87.2%
判定一致率 86.5%

新試薬(改良試薬)と従来試薬の相関



自社検討資料

【参考文献】

奥平博一, 他: アレルギー 40, 544-554, 1991.

検査の受託中止

《最終受託日：2017年9月30日(土)受付分まで》

下記項目につきまして、分析能が向上した項目への統合のため検査受託を中止させていただきます。ご愛用いただきました先生方にはご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

●代替項目あり

受託中止項目			代替項目	
依頼 コードNo.	検査項目名	中止理由	依頼 コードNo.	検査項目名
06420	脆弱X症候群の遺伝子解析	分析能が向上した 項目への統合のため	12537	脆弱X症候群ならびに脆弱X症候群関連疾患 (FXTAS・FXPOI)の遺伝子解析 (弊社 Information No.2017-31をご参照 ください。)